

取扱上のご注意

お手入れ方法

- 汚れはティッシュなどでふき取ってください。
- 汚れがこびりついたときは、チューブ部分は水洗いできます。洗剤を使うときは中性洗剤を使用してください。ただし、チューブ先端の黒い留め具部分に水がかからないようにご注意ください。
- 消毒が必要なときは、消毒用アルコールを使用してください。
- 次亜塩素酸ナトリウムを含む製品は本製品を劣化させるので、お手入れに使用しないでください。
- 滅菌が必要な状況となったときは、使用しないで廃棄してください。

保管方法

- 高温や低温になる場所、暖房器具の熱が当たる場所を避けてください。
- お子さまの手の届かない場所においてください。
- 水濡れに注意し、直射日光を避けて室温保管してください。

廃棄方法

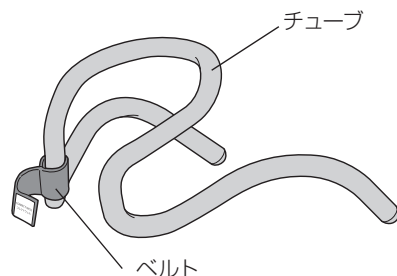
自治体の指示に従い、廃棄してください。

免責事項

本書に記載されている禁止・警告・注意を遵守しなかったり、不適切な使い方をしたりすると、人身事故につながります。この場合の損害等に対しては、当店は一切責任を負いません。

仕様

	S	M	L
顎囲	～37cm	～41cm	41cm 超
寸法	幅 14cm 奥行 16cm 高さ 18cm	幅 15cm 奥行 17cm 高さ 18cm	幅 16cm 奥行 17.5cm 高さ 18cm
重量	約 60g		
素材	チューブ：発泡ニトリルゴム ベルト：ネオプレン		



お問い合わせ

〈製造販売〉

SLEPT WELL®
スレプトウェル

〒173-0003 東京都板橋区加賀 1-15-6-201
TEL 03-3579-4238
e-mail slept_well@helen.ocn.ne.jp

この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保管し、必要に応じて繰り返しお読みください。

安全上のご注意

本製品の誤った使い方による事故や損害を未然に防ぐために、安全上の注意事項を記載してあります。注意事項を守って正しくお使いください。

用途

本製品は下顎を保持することにより、頭部ポジショニングを行う器具です。

危険



本製品は下顎を保持するための器具です。頸椎固定のための器具ではありません。目的外の使用はしないでください。

警告

死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 医療従事者や福祉用具専門相談員などの専門職は、本製品の導入にあたり必ず本書をお読みください。
- 本製品を装着する本人（以下、利用者）やその介助者は、本書をお読みになるとともに、専門職からの説明や指導を受けて、正しくご使用ください。



利用者を決して一人にしない
本製品は廃用症状（身体的・精神的な機能低下のこと）のある方が使用するため、目を離すと思わぬ事故の原因になります。



摂食嚥下時に使用する場合は、摂食嚥下の専門職の指導・見守りのもとで使用する
誤嚥など思わぬ事故の原因になります。



利用者1名に対して1個を専用使用する
複数の利用者で使いまわすと、体型の違いなどにより適切な使用ができなくなります。



利用者の体型に適したサイズを選び、高さや首周りを調整をする
体型に合わないサイズや形状のまま使用すると、思わぬ事故の原因になります。



過度な締め付け、ズレや緩みが生じたときは、調整して装着しなす
利用者に違和感があるまま使用すると、思わぬ事故の原因になります。



使用前に必ず各部を点検し、破損・異常がある場合は使用しない
そのまま使用すると、思わぬ事故の原因になります。必ず当店にご連絡ください。

注意

誤った使い方をしたときに、使用中に不具合を生じて障害を負ったり物的損害が発生したりすることが想定される内容を示しています。



分解・改造・修理をしない
お客様による分解・改造・修理は、思わぬ事故の原因となります。



面ファスナーが肌や衣類に当たらないように注意する
面ファスナーで肌が傷ついたり、衣類がからみついたりするおそれがあります。



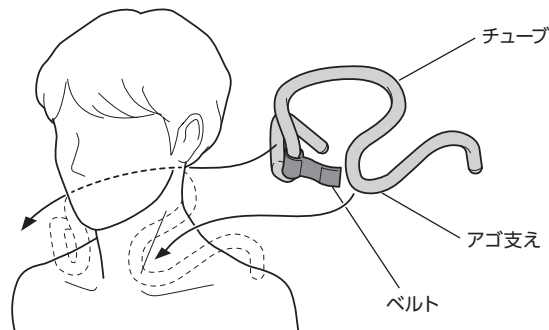
肌との接触部にかゆみ・かぶれ・発疹などが生じた場合は、直ちに使用を中止する
そのまま使用すると、症状が悪化するおそれがあります。医療従事者に相談し、必ず当店にご連絡ください。

正しいご使用方法

本製品の装着と調整のしかたを説明します。ここでは、利用者がベッドや椅子の背もたれで上体を起こした状態で、介助者が装着させることを想定しています。

1

ベルトを外して首の後ろからチューブをはめる



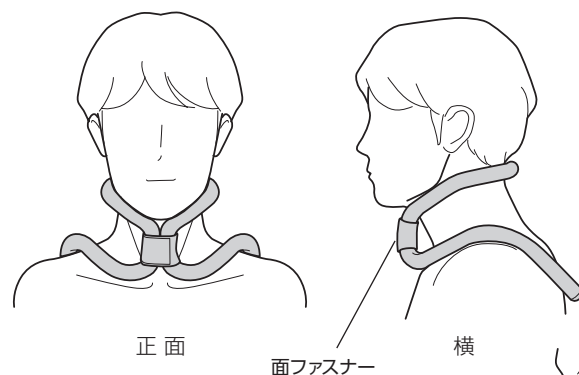
2

左右のチューブを閉じてアゴを輪の上に載せる

ベルトを面ファスナーで固定して、アゴの高さを確認します。



首回りがゆるくてアゴが落ちるとき → 右ページ **A** へ
アゴ支えが高すぎてアゴが上がるとき → 右ページ **B** へ



参考

左右の鎖骨が出会う部分のくぼみから下アゴまで握りこぶし一個分の空気が適当な高さです。



右ページへつづく

利用者に合わせてチューブ形状を調節

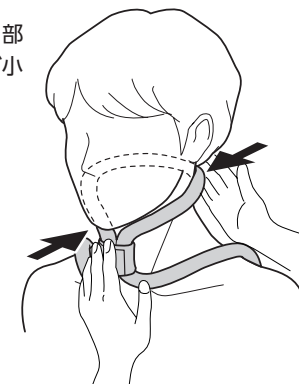
A

首回りがゆるくてアゴが落ちるとき

前面の面ファスナー部分と首の後ろに当たる部分とを両手で挟んで前後に押し、輪の径が小さくなるよう調節します。



頸動脈を圧迫するおそれがあるので、左右からは押さないでください。



B

アゴ支えが高すぎてアゴが上がるとき

アゴの下から肩にかかるチューブを両手でつかみ、中央から外側へ向けて少しずつ左右に開いていくと、アゴ支えが下がるので、アゴが適切な高さになるよう調節します。

チューブを
左右に開く

アゴ支え
が下がる



3

面ファスナーをしっかり締める



頸部が圧迫されていないことを確認してください。

以上で装着は完了です。

使用後の取り外し

ベルトを外して、首の後ろ方向へチューブを外します。
摂食などが終わったら、すぐに取り外してください。